

親子で

参加費
無料

芝張り チャレンジ!!

栗栖園地の利活用を拡げる実証実験
として芝張り体験を開催!

2023年 **3月17日(金) - 18日(土)** 午前**9**時 - 午後**4**時
※雨天時は翌週に順延

受付 栗栖園地 駐車場のあたり

対象 誰でも参加可 (おひとり様、友達同士でもOK)

主催 犬山市 観光課 栗栖桃太郎発展会

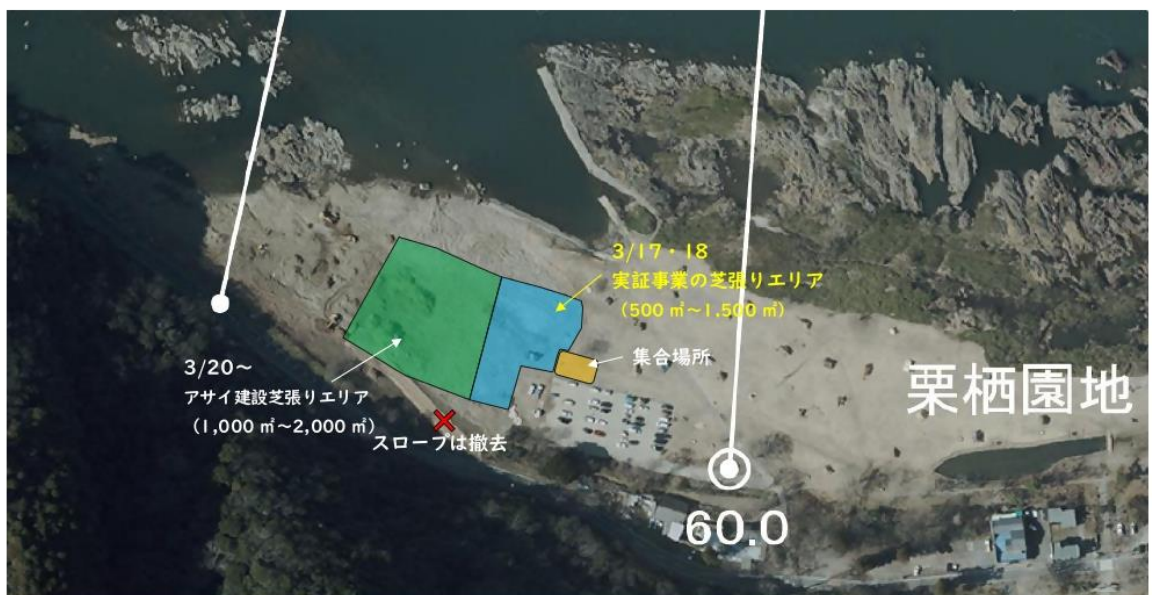
この取り組みは「あいち森と緑づくり都市緑化推進事業交付金」を活用しています

栗栖園地 親子で芝張りチャレンジ!! 実施概要

- 目的 栗栖園地は犬山市が河川法に基づく占用許可を受け地元発展会が維持管理を行っているが、将来にわたっても持続可能かつ適正に管理できるようにすることで地域再生に資する利活用が可能となる仕組みを作り、親水空間の充実・地域経済を活性化させる必要がある。そのために、都市・地域再生等利用区域の指定を目指すための実証実験として実施する。
- 日時 令和5年3月17日(金)・18日(土) 午前9時～午後4時
午前の部：午前9時～正午 午後の部：午後1時～午後4時
- 内容 栗栖園地南側への芝張り(約500㎡～1,500㎡) ※全体は約2,500㎡
- 参加者 (予定)

犬山市観光課	3名	栗栖桃太郎発展会	5名
犬山市観光協会	2名	シルバー人材センター	10名
栗栖園地 利用者	5名	各部 25名	延べ人数約 100名
- 行程

3月16日(木)までに	参加者へ呼びかけ、芝生・植栽用具を搬入
3月17日(金) AM9:00～PM1:00～	現地集合・午前の部スタート 午後の部スタート
3月18日(土)	3月17日(金)と同様
3月20日(月)から	受注者(アサイ建設)が残りの芝張りを実施
- 会場レイアウト(各芝張り面積は目安)



栗栖園地植栽事業 活動の様子



実施前①



実施後①



実施前②



実施後②

栗栖園地植栽事業 活動の様子



集合時①



集合時①



集合時②



集合時②

栗栖園地植栽事業 活動の様子



芝張りの様子①



芝張りの様子②



芝張りの様子③



芝張りの様子④

栗栖園地植栽事業 活動の様子



掲出看板①



掲出看板①



掲出看板②



掲出看板②

親子で

し は
芝 張 り

チャレンジ!

2024

参加費
無料

栗栖園地の利活用を拡げる実証実験
として芝張り体験を開催!

2024年 3月 22日(金)

午前の部 午前9時～12時
午後の部 午後1時～4時

受付 栗栖園地 駐車場

対象 誰でも参加可
(おひとり様、友達同士でもOK)

※雨天時は3/25(月)へ順延



主催 犬山市 観光課

この取り組みは「あいち森と緑づくり都市緑化推進事業交付金」を活用しています

栗栖園地 親子で芝張りチャレンジ！ 実施概要

R6.3.6 (水) 時点

- 目的 栗栖園地は犬山市が河川法に基づく占用許可を受け地元発展会が維持管理を行っているが、将来にわたっても持続可能かつ適正に管理できるようすることで地域再生に資する利活用が可能となる仕組みを作り、親水空間の充実・地域経済を活性化させる必要がある。そのために、都市・地域再生等利用区域の指定を目指すための実証実験として令和4年度より継続して実施する。
- 日時 令和6年3月22日(金) 午前9時～午後4時
午前の部：午前9時～正午 午後の部：午後1時～午後4時
- 内容 栗栖園地南側への芝張り 約 515 m² (1 m²あたり9枚、芝マット約4,635枚分)
※R5年度の総芝張り面積は約1,260 m² (R4年度は2,250 m²)
- 参加者 (予定)

犬山市観光課	5名	栗栖桃太郎発展会	2名
犬山市観光協会	2名	シルバー人材センター	10名
アサイ建設(株)	3名	名古屋経済大学	1名
栗栖園地 利用者	5名	各部 28名	延べ人数約56名(見込)
- 行程

3月21日(木) までに	参加者へ呼びかけ、芝生・植栽用具を搬入
3月22日(金) AM9:00～	アサイ建設が工事発注分の芝張りを側から実施
PM1:00～	現地集合・午前の部スタート 午後の部スタート

- 現地レイアウト
(各芝張り面積は目安)



栗栖園地植栽事業

活動の様子



実施前①



実施後①



実施前②



実施後②

栗栖園地植栽事業

活動の様子



集合時①



集合時②



集合時③



集合時④

栗栖園地植栽事業

活動の様子



芝張りの様子①



芝張りの様子②



芝張りの様子③



芝張りの様子④

栗栖園地植栽事業

活動の様子



掲出看板 ①



掲出看板 ②



掲出看板 ①&②